

《大会プログラム》

第1日 4月20日(土)

11:00	理事会・評議員会 (H-302 教室)	
12:45~13:30	総会 (H-302 教室)	
13:45	開会の挨拶 会長・吉田 憲司	
14:00~17:05	シンポジウム 「民藝」の現在と“arts/ ” 司会：濱田 琢司	
14:00~14:15	趣旨説明	濱田 琢司 (地理学)
14:15~14:40	「民藝運動」の現代史：庄司宣夫氏の実践を手掛かりに	團 康晃 (社会学)
14:40~15:05	民藝運動と女性の仕事：岡山県、兵庫県における染織をめぐる事例を中心に	小野 絢子 (民俗学)
15:05~15:30	現代の「暮らし」像の中の「民藝」：生活の美化，無名性，地方	阿部 純 (メディア文化史)
15:30~15:55	手仕事・風土・素材を再編する思想と実践：日本と中国における実験的プロジェクトから	丹羽 朋子 (文化人類学)
15:55~16:10	休憩 (15分)	
16:10~16:25	コメント	竹中 均 (社会学)
16:25~17:05	討論	
17:05~17:15	休憩 (10分)	
17:15~17:35	第21回木村重信民族芸術学会賞授賞式	
17:35~18:35	茶話会	

第2日 4月21日(日)

9:30~12:05	一般発表 (発表 25分、質疑応答 10分、入れ替え 5分)	
9:30~10:05	触察用楽譜「撫譜」と明治期における盲人による記譜の試み	村山 佳寿子 (音楽)
10:10~10:45	民藝運動と芸術療法との連環―式場隆三郎が感化させた日本における芸術療法の始動―	石田 陽介 (芸術療法論)
10:50~11:25	芭蕉布・平良敏子の仕事と民藝運動	栗田 邦江 (工芸)
11:30~12:05	沖縄文化における「現代の琉装」	大竹 有子 (文学)
12:05~13:15	休憩 (70分)	
13:15~15:10	一般発表	
13:15~13:50	黒木寛と関西学院での三ヶ月	海野 るみ (文化人類学)
13:55~14:30	グローバルマーケットと結びついたパプアニューギニアのネットバッグ生産―二人のアーティストの活動を通して	新本 万里子 (民族学)
14:35~15:10	政治・運動と視覚表現―ダツカ旧市街の「独立戦争壁画」とバングラデシュ美術	五十嵐 理奈 (文化人類学)
15:10	閉会の挨拶	
15:25~16:30	関西学院大学ヴォーリス建築見学 (自由参加)	案内：石樽 督和 (建築史)